



県内における新型コロナウイルスの感染者数の減少に伴い、緊急事態宣言が解除されましたが、引き続き、感染対策をこまめに行いましょう！



今月号は、町民活動団体の紹介のほか、まちづくりのための協働事業について紹介します。

とんぼの目

代表：齋藤さん

連絡先：鈴木さん(972-6366)

団体構成員・・・7人

活動状況・・・月1、2回

活動場所・・・幼稚園・保育園・高齢者の集い(いきいきサロン)等

活動内容

町の昔の暮らしの様子や、実際にまだ存在している資源を題材に大型紙芝居を作成し、町内の幼稚園や保育園、いきいきサロンなどを訪問し、上演を行います。



写真は、清水町新宿に実際にある常夜燈を題材にした紙芝居です。

(情報収集や調査に長時間費やさなければならないため、1年に1作品制作することを目標に取り組んでいます。)



清水町の歴史を学べる機会を提供してくれる、とても貴重な活動だね！チャレンジキッズやシルバー祭りなどでも上演しているよ！

協働事業のご紹介

～ 県内初！！全国キッチンカー事業振興協会様と防災協定を締結しました ～

本協定は、本年度からスタートした第5次清水町総合計画におけるまちづくりの取組方針でもある、まちのみんなで取り組む『協働・協創』事業の一つとして、大規模災害時における食料・物資の供給を行うものです。

具体的には、大規模災害時、キッチンカーを使用しての炊き出し等を行うことで、被災した町民に衛生的で温かい食事を提供し、心と体が少しでも元気になってもらえる体制を整備して、本町の更なる災害応急体制の強化を図るものです。

そのため、災害時に迅速な連携が図られるよう、今後、町と協働で防災訓練などに取り組んでいきます。

全国キッチンカー事業振興協会のご紹介

代表者 鈴木 貴 代表(清水町徳倉在住) HP <https://alljapan-kitchencar.com>

協会設立目的

地域防災活動のサポートと、障害者(児)支援活動のサポートを行います。

また、全国におけるキッチンカー事業の発展を扶助することにより、業界全体として社会貢献できる態勢の構築を図り、キッチンカーによるビジネスと社会貢献の両立を目指します。

災害支援

7月3日の大雨により発生した熱海市伊豆山地区の土石流被害を受け、翌7月4日、被災者に対し、カレーや唐揚げ弁当など、約300食を無償で提供する炊き出し支援を実施しました。

